

令和元年度第4回北杜市図書館協議会会議録

- (1) 会議名：令和元年度第4回北杜市図書館協議会
- (2) 開催日時：令和2年2月14日（金）午後1時30分～3時
- (3) 開催場所：北杜市金田一春彦記念図書館 SVホール
- (4) 出席者：協議会委員 山中 長壽／高橋 正子／手塚 正子／堀内 直美／
望月 淳一／深澤 雅子／金子 朋子／小澤 志保子
事務局 坂本 あけみ・大塚 美智子・小野 まどか
小尾 千晴（明野図書館）・植松 宏実（たかね図書館）
- (5) 中央図書館館長挨拶
- (6) 協議会会長挨拶
- (7) 議事
議題
① 令和2年度図書館情報誌「やまね便り」について
② その他
報告
① 令和2年度特別休館日及び特別整理期間について
② 北杜市図書館条例施行規則一部改正について
③ 令和2年度主要事業(案)について
④ 令和元年度北杜市図書館指定寄附金について
⑤ 各館からの報告について
⑥ その他
- (8) 公開・非公開の別：公開
- (9) 傍聴人の数：0人
- (10) 審議内容
署名委員を金子朋子委員と高橋正子委員へ依頼

議 題

- ① 令和2年度図書館情報誌「やまね便り」について

事務局：図書館情報誌「やまね便り」は、各館から職員1名ずつと中央館職員が編集委員となって記事を書き、紙面を構成し、印刷のみ業者に委託して発行しています。平成23年度までは紙面の構成も委託して年4回発行していましたが、平成24年度からは職員が専用ソフトウェアを使用して構成・編集しており、平成30年度より当協議会の承認を経て年3回（7月・11月・3月）の発行となった経緯があります。4年程前までは区長回覧をしていましたが一旦打ち切り、今年度は再び回覧を行うようにしました。「やまね便り」は継続して回覧すべきかどうか改めて意見をお願い

します。

会 長：背景について説明がありました。質問等お願いします。

委 員：回覧のための印刷枚数はどの位ですか？

事務局：約2500枚です。その他に各館・児童館・保育園・支所等に置く分として約2500枚印刷しています。

会 長：以前は今と形状が異なりでしたね。B4版で色もカラフルではありませんでした。

事務局：10年程前の委託していた頃は2色刷りでした。

委 員：説明にある職員の作業は印刷枚数には影響ありますか？

事務局：回覧するものは印刷業者による印刷物ではなく、本庁舎にあるフルカラー印刷機で印刷したものを地区ごとに封入して配布しています。市民の皆さんに読んでいただいて、図書館の事業を広く知っていただくためには続けていくべきだと思っています。

委 員：私は読んでいます。興味がある人は読んでいると思います。ただ、受け流している方もいるような気がします。楽しみにしている方がいるのも事実なので職員の負担や予算の面とのバランスを考える必要があると思います。

委 員：私は組に入っておらず回覧板が来ないため貰いに行っています。最近の「やまね便り」は以前と少し変わっておもしろいなと思いました。すべて見なくても、図書館はこんな活動をしているのだと皆に知ってもらったり、発見してもらったり、情報として大事だと思います。特に高齢になればインターネットを見られない方もいると思うので、地元の情報を発信するためには紙の質を落とすとしても必要だと思います。支所や図書館に行かない人にとって回覧は大事な情報源だと思います。流し読みになってしまっても北杜市の活動として図書館が行っていることを知らせる方がいいと思います。

委 員：回覧用の2500枚の印刷費用はどれほどの額になるのですか？

事務局：本庁舎のフルカラー印刷機は、質は落ちますがコピー用紙代のみとなりますので予算の面はクリアできます。図書館の活動が周知できれば、それなりの効果はあると考えられますね。

会 長：予算がクリアできていれば発行して回覧するに越したことはないです。それとも、労力と予算の兼ね合いの中で判断しなければなりませんか？

委 員：お金をかけてたくさん印刷して回覧しても誰も読まないということになれば無駄になってしまいますが、少なくとも私は読んでいますし、記事で紹介された本を借りて読んでみたこともあります。

委 員：回覧で回ってくれば必ず目は通すと思います。「こんなものもあるのね」と感じさせる程度でも意味はあると思います。

会 長：年3回のこれだけの紙面では出せる情報も限られてしまうでしょう。「広報ほくと」にも図書館のページがあり情報発信されているので、それだけに力点を置くのも一

手だと思います。しかし「やまね便り」を発行・回覧することで図書館活動の広報の一助にはなるだろうと感じます。

委員：広報はイベント等の予定が載っているのですからの方が主になりますね。一方「やまね便り」の内容は楽しく濃いものであるのですから、そのような内容が広報に載るならば広報にシフトさせる方法もありかもしれません。

委員：どの位の費用がかかっているのですか？

事務局：印刷のみ年3回で、約75,000円です。

会長：回覧をしない場合でも公共施設には置く訳ですから作成する労力は同じということですね。そうであれば回覧は継続ということをお願いします。

事務局：図書館の仕事をアピールするためにも継続していこうと思います。ありがとうございました。

会長：議題1号はそのような結論となりました。

② その他

なし

報 告

① 令和2年度特別休館日及び特別整理期間について

事務局：すでに報道等でご存知かと思いますが、6月27日（土）にオリンピック聖火リレーのため五町田交差点から高根総合支所までの区間が通行止めとなります。よって通行止め区間にあたるたかね図書館は、北杜市図書館条例施行規則第3条に則り教育委員会の承認を得て休館日といたします。

特別整理期間（蔵書点検）は15日以内で行うことが同じく条例に定められておりますので、各館が日程を調整し最終確認後、年間カレンダーを作成します。

会長：質問ございますか？

事務局：補足させていただきます。6月27日の聖火リレーに際し、やまびこホール駐車場で生涯学習課が主催のイベントを企画しているようです。具体的にはまだ決まっておりますが、委員の皆様にもご参加いただけたらと思います。

② 北杜市図書館条例施行規則一部改正について

事務局：会計年度任用職員制度の導入に伴い、名誉館長を特別職の非常勤職員として明確に規定する必要があることから一部改正しました。名誉館長についての規程を加える他、字句を改正し令和2年4月1日から施行します。公布が4月1日となるため今回は口頭での説明とし、来年度第1回目の協議会にてお示しします。

会長：お聞きの通りですので、よろしく申し上げます。

③ 令和2年度主要事業（案）について

事務局：全体事業として、春彦先生の長女である田中美奈子さんの企画による「土曜ことば楽」を来年度も今年度同様4回行う予定です。

「こども図書館まつり」、「ボランティア研修」も今年度同様に行う予定です。また、「ブックスタート」・「セカンドブック」事業についても、ほくとっこ元気課と連携しながら行う予定です。

第1回目の土曜ことば楽は5月23日を予定しています。オリンピックイヤーということで、小淵沢町在住でモンテリオールオリンピックの総合馬術競技にご出場された石黒建吉氏を講師にお迎えしてお話を伺う予定です。また第2回目は9月26日で、松下佐智子さんを講師に迎え、源氏物語の世界について4度目の講義を予定しています。

会 長：質問はございますか？

事務局：委員の皆様にもご参加いただけますようお願いいたします。

④ 令和元年度北杜市図書館指定寄附金について

事務局：須玉町の障害児者の保護者団体である「よつば」が、子供達が成長したことにより活動実績がなくなったことから今年度末で解散することになったとのことです。子供達が小さい時によく図書館を利用したので会の積立金を図書館に寄附していただくことになりました。金額は679,535円で、障害児・者、障害児・者を持つ保護者向けの本を購入する資金に充ててほしいとのことです。よつばの代表者と中央館とで、購入する本は選定済みです。なお、購入した本には「よつば」から寄附していただいたことがわかるように明示して展示・配架する予定です。

また、大泉町の図書館ボランティア団体「本を愉しむいずみっ子サポート隊」から、昨年3月に金田一春彦記念図書館で古本市のイベントを行った際の収益金約5万円をご寄附いただきました。古くなった絵本の買い替え費用に充ててほしいとのことで、図書館司書とボランティアで選書し、購入しました。こちらもご寄附いただいた旨を明示して配架します。

会 長：図書館利用者・ボランティアによって有益な図書を購入・展示・配架するということです。ありがとうございました。

⑤ 各館からの報告について

*各図書館より資料に基づき説明

*事務局より訂正：明野図書館の2月10日のイベント参加人数は2名でした。

また、事業計画の児童館おはなし会は3月10日の誤りです。以上訂正いたします。

会 長：昨年12月1日から3月31日までの活動報告および予定が示されました。質問等

ございましたらお願いします。

委員：各図書館ではさまざまな事業を行っていますが、それらの予算はどのように組まれているのですか？各図書館が行う事業の予算は各図書館ごとに組まれているのですか？

事務局：その通りです。

委員：その予算の範囲内で執行するわけですね？

事務局：その通りです。

委員：それらにボランティアさんが協力して事業を行っていくことになるわけですか？

事務局：その通りです。

委員：どれくらいの予算が各図書館にあるのでしょうか？

事務局：イベント内容により一概に言えませんが、講師を迎える場合は謝礼金（報償費）、資料や材料の消耗品費が必要です。明野図書館やむかわ図書館のイベントや金田一図書館で行われた古本市のイベントは、図書館から費用を払うことなくボランティアさんの方で予算を立てて費用を負担し、図書館にてイベントを行うというスタンスです。定例のおはなし会はほとんどボランティア団体さんに関わっていただいております。保育園や児童館や学校などへの出張おはなし会にもボランティアさんが出向いてくれています。よって事業数は非常に多くなりますがボランティアさんあってこそ成り立っています。ボランティア団体には、年度末に交通費として5,000円お支払しています。

委員：わかりました。ありがとうございました。

会長：他にありますか？

委員：たかね図書館のクリスマスおはなし会には71名の参加、ライブラリーはくしゅうのアドバンス・ケア・プランニングについての講座には93名の参加など非常に多くの方が集まったようですが、会場は図書館だったのですか？

事務局：たかね図書館のイベントは2階の視聴覚室で行いました。前方にカーペットを敷き子供用に、後方に椅子を並べて保護者用に席を作りましたが一杯でした。ライブラリーはくしゅうのイベントは総合支所2階の視聴覚室で行いました。事前申込制にできなかったため人数の予想が難しかったのですが、93名は驚きの数でした。立見の方もいたようで、やはり一杯でした。

委員：ながさか図書館の「初笑いおはなし会」に初めて参加しました。子供達と落語家の酔亭化枝さんとのからみもあって思わぬ笑いが起こるなど楽しいイベントでした。参加者は幅広い年齢層でしたが、子供向け・大人向けなどの境目のないイベントも北杜には必要だと思いました。今回のイベントは読み聞かせ&ギター演奏と落語の2本立てだったのですが、チラシに大まかな時間配分が書かれていれば、参加者にとってはスケジュールの調整がつけやすかったり、好みの演目を目当てにすることができたり、子供にとって1時間は無理でも30分だけ参加したりすることができ

るのではないかと考える保護者もいると思います。最後に司書の方から「図書館には落語の本もあるから見てね」と呼びかけがありましたが、その会場に数冊置いて展示してあれば次回来館時に借りようかという気になるのではないかと思います。

会 長：参加した感想と今後の工夫についての提案でした。その他ありますか？

委 員：ボランティアについてですが、団体に所属せず個人でも活動できるのでしょうか？

事務局：個人登録もあります。主にブックスタート・セカンドブック事業で乳幼児に読み聞かせを行ったり、学校の朝読書や保育園の読み聞かせに出向いたりしていただいています。お近くの図書館で登録できます。今のところは申し込んだ図書館の所属という形になります。

委 員：わかりました。ありがとうございます。

会 長：他にありますか？

委 員：去年むかわ図書館にてスマホの講習会が2日間行われました。図書館ボランティア主催の事業でしたが、講師への支払などをどうしているのか尋ねたところ、地域委員会の関わりで行っていることを聞きました。そのような所からの資金を利用しながら活動できればいいなと思いました。

委 員：地域委員会の事業として図書館ボランティアの活動に補助・支援しましょうということで補助金が出ています。

会 長：地域委員会との連携ですね。

委 員：ボランティアにそのような所から支援があればもっと活発な活動ができますね。お金がなくてもできることはたくさんあるとは思いますが、イベントで外部から講師を招きたい場合には資金が必要ですので、図書館だけでなく他の所の力も借りながら横のつながりで利用できたらいいと思い、とても参考になりました。

会 長：地域委員会はどこの町にもありますが、他の町ではどうでしょう？

事務局：明野町と大泉町にもあります。おそらく最初に始めたのは明野だったと思います。明野のボランティアには自分達で会費を出し合い費用を負担している団体もありますが、地域委員会からの補助金を子供達のために図書館で遣うということを大泉町や武川町でも行うようになってきました。金田一図書館で行われた古本市もそうです。大きい金額ではありませんが、活動費用としてとてもありがたく図書館に還元してくれています。

会 長：そういうことですね。ありがとうございました。その他ありますか？

事務局：南アルプスユネスコエコパーク関連事業として、「藪内正幸氏の原画展と清水正廣氏のバードカービング」を1月にむかわ図書館で、2月にはライブラリーはくしゅうで展示しています。図書館は場所の提供と関連本の展示を行うことで観光課との共催事業となります。素晴らしい作品をぜひ皆さんにもご覧頂きたいです。

委 員：むかわ図書館・ライブラリーはくしゅうだけでなく、全図書館で展示は行えないのですか？

事務局：来年度以降に実現できるように担当者をお願いしているところです。

会 長：以上で報告を終わります。その他ということで何かありましたらお願いします。

委 員：明野図書館施設改善の件ですが、12月の議会で答弁が行われ総合支所に移ることになったようです。ただし、実現されるのは、総合会館の耐用年数が切れる17年後以降とのことで、パブリックコメントにて、17年後ではなく1～2年で実現させるようにお願いしました。

事務局：前回の当協議会において明野図書館の支所移設の要望が出されたことは、教育委員会にあげました。その後、担当部署から北杜市公共施設等総合管理計画・公共施設個別計画（案）（概要版）が出されました。前回の協議会では、市を3つのエリアに分けて適正配置させ、何十年か後に統廃合の形で進んでいくだろうという話をしましたが、この計画を作成する前に各図書館が入っている施設の耐用年数を報告し、明野図書館については明野総合会館の耐用年数が残り17年ということで、17年後になるかはわかりませんが総合会館の撤去に合わせて図書館は総合支所に移るといいう計画が出されています。

委 員：タウンミーティングで、公共施設を今後どのように維持管理していくのか統廃合も含めて話がありました。複合的に施設を使うことは賛成ですが17年後になるとは残念です。引き続き要望します。

事務局：地域の説明会でいろいろな意見を伺ったことが反映されて、8つの図書館は存続させるという今回の計画（案）が作成されたものと思います。

委 員：当初、むかわ図書館を建てたら次は明野図書館を建てるという計画であったようですが、震災が起こり市内のさまざまな施設の耐震工事が優先され、また、猛暑の影響で学校にエアコンを設置せざるを得なくなり、予算が厳しく明野図書館の件は据え置きとなってしまったようです。新たな建物の建設ではなく移転で十分ですので今後も要望していきます。

会 長：明野図書館については、そのような経過でございます。他にありますか？

委 員：会計年度任用職員について、ボーナスが支給されるものの年収は下がったという報道を見ました。地方によって異なるかと思いますが、北杜市はそういうことはないでしょうか？

事務局：北杜市の場合は確実に上がります。3月議会を通過した後、4月には非常勤嘱託職員が会計年度任用職員となることでどのような処遇になったのか皆さんにもご覧頂くこととなります。自治体によっては下がってしまう場合もあるようです。

委 員：公務員の中でも4割は非正規職員とのことで、正規も非正規も下がってはいけないという思いから質問しました。

会 長：以上でよろしいでしょうか？これで議事を終了します。ありがとうございました。

事務局：貴重なご意見・アドバイスをいただきまして、今後の図書館運営に反映させていきたいと思っております。ありがとうございました。

次回開催は令和2年5月ごろを予定しています。新年度になりどのような体制になるのか未定ですので、日付が決定次第お知らせいたします。

以 上